

特別支援学校の図書館運営はじめの一步！

～やってみよう！本の選書編～

1 選書の流れ

資料の収集

- ①基本図書
- ②授業で使用する本
- ③新しく出版された本
- ④リクエストの本

保存するもの

- ①子ども達に長く読み継がれている**基本図書**
- ②調べものに活用できる図書（図鑑や辞書を含む）
- ③学校関係資料や郷土資料 など

除籍するもの

- ①汚破損で利用できないもの
- ②古い表記や記述があり、利用できないもの など
例) 「ソビエト連邦」「看護婦」「冥王星」

図書館で必要な「定番の基本図書」を確認するならこの本！

①



②



③



④



続編のこちらもおすすめ！
児童図書館基本蔵書目録 3
『知識の海へ』（刊行予定）

- ①『図書館でそろえたいこどもの本・えほん』日本図書館協会 1990
- ②『今、この本を子どもの手に』東京子ども図書館／編 東京子ども図書館 2015
- ③『絵本の庭へ（児童図書館基本蔵書目録 1）』東京子ども図書館／編 東京子ども図書館 2012
- ④『物語の森へ（児童図書館基本蔵書目録 2）』東京子ども図書館／編 東京子ども図書館 2017

2 購入を検討するにあたって

①本はバランスよく揃っていますか？

物語、動物、歴史、科学、工作、スポーツなどバランスよく揃っているか確かめてみよう

②実態をふまえ、利用者のニーズを知ろう！

子ども達の目線になって興味・関心のあるものは何か、情報収集しよう

③捨てることも大切！

本当に読んでもらいたい本が埋もれて、新しい本が目立たなくなります

④買い替えも必要！

傷みが激しくなったら、買い替えをしよう

授業の年間計画も
確認してください

図書館の本は、
鮮度も大切！

3 選び方のポイント (ノンフィクション)

- ①最新の正確な情報か
- ②イラスト、写真、図表、ルビ、DVD-ROMなどの補助動画等はあるか
- ③目次、索引、参考文献 (参考ウェブサイト) はあるか

子ども達の理解を
助けるものとなって
いますか

4 選び方のポイント (絵本・物語)

- ①子どもの成長を助けるもの
- ②子どもの興味・関心のある身近なもの
例) 食べ物、乗り物、動物、虫 など
- ③今、話題の本

子ども達の目線で
描かれていますか

5 選書の方法

- ①カタログやチラシ、Webサイトなどで情報収集
- ②教職員や児童生徒のリクエストの受付

選書は学期ごとに
1回程度を行うように
心がけましょう

【参考文献】『子どもの図書館の運営 (図書館員選書 11)』小河内芳子/編 日本図書館協会 1986
『多様なニーズによりそう学校図書館 特別支援学校の合理的配慮を例に』野口 武悟/著
児島 陽子/著, 入川 加代子/著 少年写真新聞社 2019

6 本を選んでみよう!

①カタログで選ぶ

- ・「としょかんの本」クリーンブックス・グループ

Webサイトはこちら <http://www.cleanb.jp/index.html>

- ・「本を選ぶほん 小学校向き -図書館のための選書カタログ-」児童図書 十社の会

Webサイトはこちら <https://www.hon10.com/index.html>

②Webサイトで選ぶ

- ・日教販「児童書ドットコム」学校図書館向け児童図書の選書用

<https://jidoshonikkyohan.com/>

児童書ドットコムは簡単に児童書の選書ができることを目指した学校図書館向けWebサイト。

表紙の画像や対象年齢別
の表示もあります!

- ・日本児童図書出版協会

<http://www.kodomo.gr.jp/>

主要出版社の児童図書をあらすじ付きで「Web版総目録」に無料公開。
検索結果に表紙画像が表示される。

テーマを決めて本を
購入したい方に
おすすめ!

・日販図書館選書センター

<https://sensho-c.jp/>

日販図書館選書センターとは、学校向け児童図書新刊等、約3万冊を常時展示しており、小中学校児童・生徒向けの選書ができる施設。サイトには、このセンターに来場した学校図書館関係者が選書した図書のランキングを発表している。

・学校図書館図書整備協会 (SLBA)

<http://www.slba.or.jp/>

SLBAは、全国SLAが組織する図書選定委員会のもとで定期的に新刊選書の活動を行っており、SLA選定図書の一覧リストがみられる。

書誌データをExcel (csv) 版とPDFファイル版で作ることもできる！
そのデータをそのまま発注リストとして使用できる！

7 一人ひとりにあわせた様々な資料

①ユニバーサル絵本

・「バリアフリー絵本研究会」

<https://www.bf-ehon.net/>

障害のある子ども達のために特別仕様で作られたり、配慮を加えて作られたりした絵本の中で一般の人たちが購入可能なバリアフリー絵本出版リストを紹介。

  パソコン、タブレットで読めるもの
 本の形式のもの
 CD形式のもの
 インターネットを使うもの

・「ハートフルブック」

<https://heartfulbook.jp/>

文字を読んだり、本の内容を理解することが苦手な人がやさしく読めるよう、写真や絵、ピクトグラムなどを用いて内容が分かりやすく書かれているLLブックを紹介。

②マルチメディアデージー

・「わいわい文庫 (伊藤忠記念財団)」

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/>

障害のある子ども達が読書を楽しめるよう絵本や物語などをマルチメディアデージーとして製作。全国の学校、図書館、医療機関などの団体に限り、CD・DVDに収納して寄贈している。

・「マルチメディアDAISY図書 (日本障害者リハビリテーション協会)」

<https://www.jsrpd.jp/overview/daisy/>

マルチメディアDAISY図書の普及のため、DAISY図書 (CD版) を定価500円 (税込み) (一部除く) で販売。また、通常の教科書では読むことが困難な児童、生徒にマルチメディアデージー教科書を提供。

③布絵本

・埼玉県立図書館での団体貸出

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/nunoehon-annai.html>

さまざまな障害のある子ども達に読書の楽しみを伝えるため、特別支援学校 (学級) や障害児 (者) 福祉施設に、布絵本の団体貸出を行っている。

約80タイトルの中から選んで頂き、お近くの市町村立図書館までお届けする。

または、郵送の場合には送料は片道負担。

貸出点数は10点まで、貸出期間は3か月以内。



布絵本
『いないいないばあ
しましょう!』
のぐちみつよ / 〔作〕

④障害のある人に便利なアプリ一覧

・東京都障害者IT地域支援センター

<https://www.tokyo-itcenter.com/700link/sm-iphon4.html>

iPhone、iPad用など障害のある人を支援する技術・ソフトを一覧で紹介している。

スマートフォンやタブレットの便利な情報も掲載。Android用のページもある。

8 選書に関するQ & A



Q1 どんな本でもリクエストとして受け付けた方がいいですか？

A1 なるべくリクエストには応えてください。

また、リクエストで受け付けた本は、できる限り速やかに購入し、希望者に手渡ししましょう。
できれば、多くの方からリクエストを受け付けたいので、図書室（教室）や職員室にリクエストカードを設置しましょう。

Q2 本を選ぶ時間がありません。何か良い方法はありますか？

A2 先生方に一定期間選書カタログを回覧して、希望する本に付箋などチェックしてもらう方法もあります。多くの購入希望図書があると選ぶための時間を省略できます。

また、どのくらい図書を購入できるか、年度当初に予算を確認しましょう。

Q3 いろいろな資料を直接見てみたいのですが、どうすればいいですか？

A3 県立久喜図書館では、『バリアフリー読書のためのサポートガイド』で紹介している資料をセットにして、学校向けに貸出しています。

貸出期間は約1ヵ月間、資料の種類はご相談ください。

教職員向けの研修会や授業、展示などにご活用ください（下記Webサイト参照）。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/post-2.html>



バリアフリー資料セットの一例

Q4 新しい本のリストが欲しいです。どうしたらいいでしょうか？

A4 県立久喜図書館では、特別支援学校の図書館運営相談を受け付けています
司書がお手伝いさせていただきますので、是非ご相談ください（下記Webサイト参照）。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/children/gakko.html>

お気軽にどうぞ！

9 授業に役立つWebサイト



・国立特別支援教育総合研究所「特別支援教育教材ポータルサイト」

<http://kyozai.nise.go.jp/>

特別支援教育の教材や支援機器、学校での実践事例、研修・展示会の情報などを紹介。

・鳥取県立図書館「特別支援学校の授業活用例」

<https://www.library.pref.tottori.jp/support-center/cat11/cat18/>

学校図書館での授業活用の事例を障害、活用内容、学年別などで紹介。

学習展開や指導のポイントも掲載。

Webサイトは、2020年12月21日確認

お問い合わせ

埼玉県立久喜図書館

TEL 0480-21-2659

FAX 0480-21-2791

E-mail lib-jido@pref.saitama.lg.jp

子ども読書支援センター

埼玉県立図書館 運営相談

検索

